

松本泰章 1958年生まれ

京都市立芸術大学卒（1982）

ZKM(Center for Art and Media Karlsruhe) 客員芸術家（1994～1996年）

京都嵯峨芸術大学芸術学部教授

砥綿正之 1959年生まれ

京都市立芸術大学大学院卒（1986）

文部科学省在外派遣研究（パリ第8大学）（2009～2010）

京都市立芸術大学美術学部教授

松本と砥綿の活動は1991年より継続的に作品制作を行っている。

その活動は、多くの作家や技術者、科学者とともに様々な領域を横断的に作品制作に結びつけ、芸術の可能性を拡大させることを進めている。

《ディヴィナ・コメディア—死のプラクシス》ジーベック・ホール／神戸／1991

《トロバール・クリュス》水戸美芸術館現代美術ギャラリー／水戸／1992-93

《オペラ・ブッフア》神戸市旧居留置周辺／神戸／1993

《重力と恩寵》／ZKM／カールスルーエ／ドイツ／1995

《トランスグレーション》ICC インターコミュニケーションセンター／東京／1997

《歴史の天使》宇都宮美術館／宇都宮／1999

《iris/HAKODATE》公立はこだて未来大学／函館／2008

《iris/KYOTO》旧嵯峨御所大覚寺門跡／京都／2009

《sky/sea》旧嵯峨御所大覚寺門跡／京都／2013

《IRIS NEGEV Uninstalled Installation》京都嵯峨芸術大学附属ギャラリー アートスペース嵯峨／京都／2015



forbidden colors

映像作品

out of place 旧嵯峨御所大本山大覚寺

2015